

「どうなる？年金と老後生活」



性別にかかわらず一人一人が自立したお金の管理ができる社会をめざして、マネー講座を開催しました。

定員を大幅に上回る38名が参加して下さり、

「老後を自分らしく過ごすために、年金と老後生活について学んでみましょう。“人生100年時代”を見越したより安心して豊かな生き方、そのために大切なお金についても一緒に考えてみましょう。」

というテーマで、講師の久保さんが、分かりやすくシニアライフや年金の現状について講演してくださいました。

講座の一部をご紹介します

講師：
愛媛県金融広報アドバイザー
久保 賢司 さん

愛媛で100歳以上の人は？ (2018年)

→ 1140人【女性:1000人・男性:140人】



老後の家計の実態や、お金に対する意識調査といった参考データを提示しながら、年金を中心にシニアライフのお金にまつわる基本知識を教えてくださいました。

老後の家計管理に関しては、「資産形成は長い目でコツコツと。資産寿命を延ばすには、自分という資産を生かすこと考えましょう。」とおっしゃられていました。

健康第一

フルタイムではなくても働く期間を延ばす

資産形成も節約も地道にコツコツ
小さなことから一つずつはじめてみよう

人と比べず先々のことであまり悩まず
要らないものは捨てて自分らしくシニア・ライフも生きがいを大切に

参加者の声

今から準備できることは、しっかり考えてやってみよう、よい刺激になりました。(50代)

実のあるセミナーで良かったです。とても分かりやすかったです。(70代)

資産形成について詳しく知りたくなりました。(40代)



ためになりました。高齢者になっても働けるよう健康が大切ですね。(30代)

理解しやすく、参考になりました。健康は生きがいを持って。節約はゆとりを持って。要らないものは捨てて。肝に銘じます。(70代)

教えて頂いた内容を少しでも生かしていきたいです。(60代)

「家計管理とライフプランを見直そう」

ライフプランの立て方と、家計の現状を把握する方法について、講師の岡田さんが、ファイナンシャルプランナーとしてのお仕事を通じての実例や、ご自身の体験を交えながら、講演をしてくださいました。

「家計管理」がテーマの講座でしたが、男性からの申し込みも多く、ご夫婦で参加してくださった方もいらっしゃいました。参加者アンケートによると、みなさん講座を通じて家計管理に対して前向きになって下さったようです。

講座の一部をご紹介します



講師：
愛媛県金融広報アドバイザー
岡田 純子 さん



自分のお金の実態を把握する
⇒ライフプランを実現できる

どこに？いつ？
どれくらいの金額で？

旅を計画するように
ライフプランを
立ててみよう

会社を経営するように
家計を
管理してみよう

お金の流れを
知ることが大切

お金の流れを知るために
3カ月だけでも
家計簿にチャレンジ

家計分析の
ポイント

- 1、数字で具体的に自分の消費行動(癖や習慣など)を知る
出かけると何となくカフェに行く、自販機で飲み物を買う等...
- 2、消費と投資、「必要なもの」と「ほしいもの」を知る
- 3、支出の固定費と変動費を知る
光熱費、通信費など基本生活費を見直してみる

参加者の声

とても分かりやすく、やってみようと思える内容でした。自分でも把握できていないところも多いので、まずはまとめてみて明確にしようと思います。(30代)

家計簿をきちんとつけられていないので大変参考になりました。時期的にも、今年のうちライフデザイン、家計の見直しを行って、来年からしっかり家計簿をつけて自分のお金の使い方、貯め方を考えていきたいです。(50代)

情熱的な講義でした。大変参考になりました。(70代)

具体的な内容だったので、帰ったら早速、今日聞いたことを参考にライフプランをつけてみたいと思います。(40代)

具体的な数字を記入する事で、堅実な将来が見えてくる気がします。(60代)

